

三保の森クリニック

医療法人 赤枝会 三保の森クリニック

〒226-0015 横浜市緑区三保町195-1

TEL 045-922-5255 / FAX 045-922-5581

WEB SITE <http://www.akaedakai.com/mihonomori/>

2020年11月
NO.86

シャント(穿刺)

血液透析を行うためにはシャントに針を刺す“穿刺”を毎回しなければなりません。穿刺を行う針には翼状の羽が付いており皮膚との固定が容易な翼状針や、セーフティー機能付きで針刺し事故を防止できるものなどがあります。翼状針以外は金属の内筒針とプラスチックの外筒針の二重腔針になっており、穿刺した後内筒針は抜いてしまい、プラスチックの外筒だけをシャントに固定します。



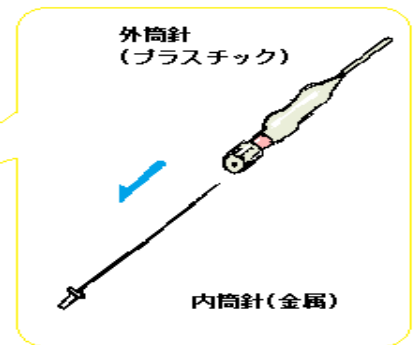
セーフティー機能付き
穿刺針



翼状針



通常の穿刺針



血液透析は1分間におよそ200～300ml程度の血液量で体外循環を行うため、16～17ゲージ(直径1.4～1.6mm)の内径が大きい穿刺針を使用します。

シャントへの穿刺は単に針を刺すだけでなく、穿刺針や穿刺部位の選択から始まり、皮膚の消毒や各穿刺針の位置関係、疼痛、止血など患者さんの様々な状況を想定して行います。シャントを長持ちさせる鍵となるのがシャント肢の観察です。視診、触診、聴診を組み合わせることでシャントトラブルの早期発見につなげます。

○視診(皮膚の観察)

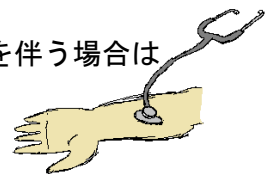
皮膚のかぶれ、湿疹、内出血の有無を確認します。発赤や腫脹を認め、疼痛を伴う場合は感染が疑われるため注意が必要です。

○触診

血管の走行や性状、狭窄部位などを触って確認します。

○聴診

吻合部から体に向かってシャント全体の音を確認します。シャント音が急に弱まる、または消失する場合狭窄が考えられます。狭窄が起こると「ヒューンヒューン」という風の吹くような高い音がして、シャント音が聞こえない場合は閉塞の可能性が高いです。シャント音は毎日確認し異常がある場合はすぐに病院に連絡しましょう。



「介護老人保健施設(老健)しょうじゅの里大和又吉施設長」の施設めぐり 好評連載①

しょうじゅの里大和(大和市)



施設長Dr.マタヨシの
グループ 施設めぐり

同法人グループの『老健しょうじゅの里大和』の広報誌にて又吉施設長がグループ施設を紹介する記事を連載しています。

平成15(2003)年9月に開設された一般棟80名、認知棟54名計134名の入居者を有する、介護老人保健施設(老健)です。

老健とは、病状が安定している要介護者の方を対象に、医師による医学的管理の下、看護・介護・リハビリテーション等日常生活上のサービスを提供し、家庭への復帰に向け、自立した生活ができるように支援していく施設です。

しかもここ「しょうじゅの里大和」は、ゆったりとした敷地面積を誇り、森林浴を楽しみながら、リハビリテーションや散歩をしていただける遊歩道—しょうじゅの小径—を始め、四折の木々や花など、気持ちが安らぐ自然の風景を楽しむ事ができる施設となっています。ところで、「しょうじゅ」の意味を御存じですか？しょうじゅとは「生樹」。

樹の持つ「万物の始まり」という意味で、生命力を強くサポートします。「しょうじゅの里大和」は、この地に生まれ、大きな樹木となり、しっかりと根をはやし、地域のふる里となり、社会福祉に貢献したいという願いから名づけられました。因みに老健の施設長は医師に限られ、不肖、又吉國雄が勤めています。



◇◇MENU◇◇

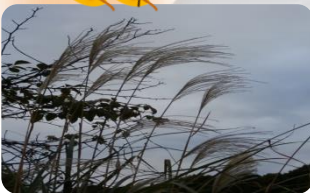
ご飯 鶏肉の四川風ロースト付)
ブロッコリーとエリンギのソテー
エビのチリソース リンゴサラダ もずく

今回は鶏肉を四川風ローストにして、ピリ辛味を楽しんで頂きました。日本人の一般的な味覚は、甘味、酸味、塩味、苦み、辛みと5つありますが、四川料理には「麻(マー)=しびれる」というもう一つの味覚が存在するそうです。さらに、辛味の味覚は6種類に分かれるそうです。料理って奥が深いですね。

今日の透析食 Pick up



クリニック周辺は、紅葉も終わり冬を迎えようとしています。秋の七草「ススキ」も、この季節ならではです。



12月の検査予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 胸部撮影 血液検査	8 胸部撮影 血液検査	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 血液検査	22 血液検査	23	24	25	26
27	28	29	30	31		